

とちぎ夢大地応援団（11月7日実施）

～ 那須烏山市国見地区「国見の棚田景観整備作業」～

今年で活動5年目を迎えた国見地区は、栃木県内でも特集な景観を有している地域です。参加者を迎えた長峰ビジターセンター駐車場への沿道では、たわわに黄色い実をつけた柚子や、秋の柔らかな日差しに美しく映える「ミカン」が応援団員を迎えてくれました。

今年は23名の市外からの応援団員（宇都宮大学7名、NPO法人ナルク8名、応援団会員8名）と地元小木須集落と大木須集落からの応援団20名、地元女性会の皆さん11名、そして大谷市長をはじめとする関係機関職員11名の総勢65名が参加してくれました。

作業は昨年に引き続き一番急な棚田南斜面の下草刈りを主に行いましたが、毎年実施している効果が出て、雑灌木の茂り方が少なくなってきましたよ。

地域通貨やタオルをプレゼント



大谷市長にもタオルをプレゼント



絵のように美しい棚田で



急峻な斜面もなんのその



キノコも採れました
(お昼のすいとんへ??)



長い畦伴の斜面は刈りづらいです
(下の田んぼには猪の足跡がいっぱい)



猪の足跡です



県から会長に長鎌のプレゼント



いつも力強いナルクの皆さん



隣の集落からの応援団の皆さん



ほとんどの皆さんが高齢者ですが、機械式の草刈り機を巧みに操作して見事に急斜面を伐採しました。皆さんの馬力に敬服です。

宇都宮大学の諸君は手刈りで集会所裏手の荒廃地を伐採しました



地元提供のミカンに感激



女性会がすいとんを作ってくれました



作業より食べる応援団??



ついこの味に吊られて今年も



交流会のひとこまです



地域通貨券を使ってみかん、柚子狩りもできました



棚田に勢揃いした応援団員



来年も又来るゾー

